

オートメーションプロセス

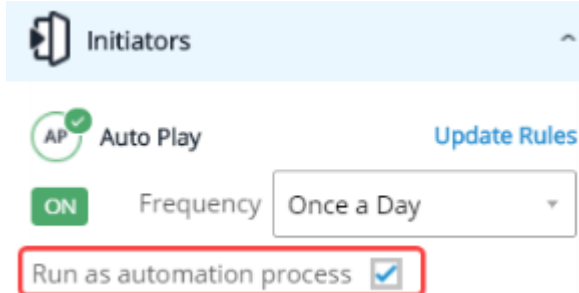
概要

オートメーションプロセスとは、視覚的なスマートウォークスルー（バルーンステップを含む）と同時に実行することができる、自動化されたスマートウォークスルーです。

オートメーションプロセスとして実行されるスマートウォークスルーは、すべて [自動ステップ](#) で構成され、[自動再生ルール](#) を使用して開始する必要があります。

オートメーションプロセスの作成

1. 自動ステップのみを使用して、スマートウォークスルーを作成します。これには□WalkMeエディタでオレンジ色で表示されるステップ（自動ステップ、ステップの待機、スプリットなど）も含まれます。ビジュアルステップ（青色のステップ）を含むスマートウォークスルーは、オートメーションプロセスとして実行できません。自動ステップを使用してスマートウォークスルーを作成する方法の詳細については、「[スマートウォークスルー：はじめに](#)」と「[自動ステップ：スタートガイド](#)」をご覧ください。
2. スマートウォークスルーに自動再生ルールを追加します。
スマートウォークスルーに自動再生ルールを追加する方法の詳細については、「[自動再生：スタートガイド](#)」をご覧ください。
3. 自動再生の設定で、[**Run as automation process**（オートメーションプロセスとして実行）] のチェックボックスをオンにします。これによりこのプロセスは、視覚的なSmart Walk-Thruが実行中であっても、自動再生のルールがtrueの場合、自動的に実行されます。



ユースケースの例

ユーザーがフォームに入力したり、またはプロセスを完了したときに自動的に起動する自動化されたSmart Walk-Thruを構築しました。ユーザーがWalkMeメニューをクリックしてスマートウォークスルーを開始した場合、一度に実行できるスマートウォークスルーは1つのみであるため、ページの自動化は実行されません。この問題を克服するため、オートメーションプロセスにより、ビジュアルSWT □VSWT□と自動化SWT □ASWT□の2つのスマートウォークスルーを同時に実行できます□ VSWTとASWTの両方を並行して実行することができるようになります。つまりユーザーがVSWTを再生している□ASWTを開始する自動再生のルールがある場合、両方のSmart Walk-Thrusが設定通りに再生されま

す。

これを使用して、スマートウォークスルー中のユーザーのアクションに基づいて、自動化されたアクションを完了できます。WalkMe Surveysのようなユーザーが入力できるWalkMeコンテンツでは、オートメーションプロセスを使って、アンケートの一部を自動的に入力することができます。

制限

- 自動化スマートウォークスルーは、UIステップ（通常のバルーン）を持つことができません。すべて自動化される必要があります。
- フロートラッカーは、すべてのステップを一緒に表示します
- スマートウォークスルーを開始するランチャー（自動または通常）をクリックすると、現在実行されているすべてのスマートウォークスルーフローが中断されます